学校番号	T1202

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	工芸入門	単位数	１単位	年次	２～４年次
使用教科書	特になし						
副教材等	自作プリント						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ガラス、プラスチック、籐、陶磁土、木材、粘土等の作品制作を通して、美術工芸に関する基本的な内容と鑑賞の分野について学習します。
・サンドブラスト加工機、彫刻刀、カッターナイフ、ハサミ等の基本機材、用具の活用技術を学ぶとともに、個々の感じ方や考え方を生かした創作活動を行いましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
創造的な美術工芸の表現をするために必要な技能を身に付けるとともに、表現の意図に応じて、表現方法を工夫することができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、感性や想像力を働かせて、目的や機能、美しさ等から主題を生成し、創造的な表現の構想を練られるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
美術工芸の創造活動の喜びを味わい、美術工芸文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術工芸の表現をするために必要な技能を身に付けるとともに、表現の意図に応じて、表現方法を工夫することができるようになる。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさ等から主題を生成し、創造的な表現の構想を練られるようになる。	多様な表現方法を経験することにより、美術工芸の創造活動の喜びを味わい、美術工芸文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする姿勢を育む。また、美術工芸作品等の表現の工夫や美術工芸文化等を理解し、その良さや美しさを創造的に味わうことができるようになる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期（前期）	オリエンテーション・サンドブラスト	・工芸についてのオリエンテーション ・サンドブラストの説明 ・鉛筆でのアイデアスケッチ	a:身近なものをテーマに創造的な表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫している。 b:身近なものを見つめなおし、よさや美しさに気づき、感じ取ったことや考えたことなどを基に構想を練り、配置や構図を工夫して表現することができる。 c:工芸を通した創造活動の喜びを感じ、主体的に創造活動に取り組んでいる。	プリント課題 制作課題	制作課題 作品鑑賞	鑑賞態度 鑑賞中の発言 ワークシート
	サンドブラスト加工	・ガラス本体への転写 ・ガラスのペーパーウェイトのサンドブラスト加工	a:サンドブラスト加工機を用い創造的な表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫している。 b:ペーパーウェイトの実用性と創造的な表現を調和するために完成や想像力を働かせて、創造的な表現の攻勢を練っている。 c:サンドブラスト加工による創造活動の喜びを味わい、主体的に創造活動に取り組もうとしている。	プリント課題 制作課題	制作課題 作品鑑賞	鑑賞態度 鑑賞中の発言 ワークシート
	プラバンアクセサリー制作	・水彩色鉛筆等の活用 ・水彩色鉛筆でのアイデアスケッチ ・着彩素材によるプラバンストラップの制作	a:水彩色鉛筆等を用いた作品の美しさやよさに気づき、創造的な表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫している。 b:ストラップ制作の技能的工夫の中で完成された作品の形状や雰囲気を工夫して表現することができる。 c:水彩色鉛筆等を活用した創造活動の喜びを味わい、主体的に創造活動に取り組もうとしている。	プリント課題 制作課題	制作課題 作品鑑賞	鑑賞態度 鑑賞中の発言 ワークシート

後期（前期）	木彫・塑造・籐・陶芸等	・ペーパーナイフ制作 ・マネーバンカー制作 ・籐バスケット制作 ・オーブン陶芸等	a：木彫・塑造・籐・陶芸工芸の美しさやよさに気づき、創造的な表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫している。 b：木彫・塑造・籐・陶芸作品から感じ取ったことや考えたことなどを基に構想を練り、配置や構図を工夫して表現することができる。 c：木彫・塑造・籐・陶芸作品の制作をとおして創造活動の喜びを味わい、主体的に創造活動に取り組もうとしている。	プリント課題 制作課題	制作課題 作品鑑賞	鑑賞態度 鑑賞中の発言 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度